

大月市



市議会だより

平成 25 年 5 月 31 日発行 第130号

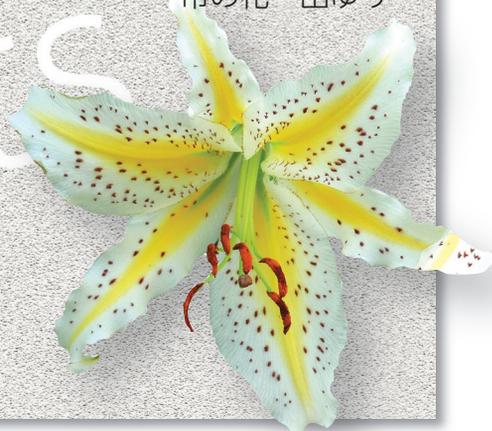


第 44 回全国ミニバスケットボール大会 準優勝 猿橋

目次

・ 3月定例会の概要と主な議案の内容	P.2～3
・ 議決結果一覧表	P.4～5
・ 委員会審査の内容等 (予算・常任委員会)	P.6～9
・ 一般質問 (代表質問・個人質問)	P.10～17
・ 広域行政の報告	P.18
・ 視察研修報告	P.19
・ 議会日誌	P.20

市の花 山ゆり



回市議会定例会



平成25年第1回市議会定例会は、2月28日から3月22日までの23日間の会期で開かれ、条例案23件、当初予算案9件、補正予算案7件、その他の案6件、人事案4件、請願1件について審議し、請願以外の案件については、原案のとおり可決並びに同意いたしました。

また、一般質問（代表質問4名・個人質問4名）は、8名の議員が市政について質問をしました。

『請願第1号 生活保護基準の引き下げはしないこと』の意見書提出を国に求める請願書については、引き続き審査を要することから、継続審査とすることに決しました。

主な議案の内容

条例

◎大月市景観条例制定

郷土に愛着と誇りを感じることができ、景観の実現を図ることを目的とし、条例を制定しました。

予算（当初）

目に総合診療科、内視鏡科を追加することとなつたため、条例を改正します。

◇基本方針

「歳入に見合った歳出」
「将来負担を考慮する」

主要事業・新規事業

◎中央病院施設整備

（26億3、235万円）

東部医療圏の中核病院として施設整備を行い、増加する医療需要に応え高度な医療サービスを提供します。

◎土地開発公社解散・清算

（23億1、300万円）

市が債務保証をしている土地開発公社の債務に対し第3セクター等改革推進債を活用し、金融機関に対し代位弁済を行い、土地開発公社を解散します。

◎大月市長等の給与の減額に関する条例中改正

昨年度に引き続き25年度も、市長、教育長の給料月額を20%減額します。

◎大月市病院事業の設置等に関する条例中改正

平成25年4月から診療科

平成25年 第1

◎大月東中学校校舎整備

(7億9、855万円)
学校適正化により中核校となる大月東中学校校舎の耐震化を図るため、施設を整備します。

◎大月東小学児童クラブ整備

(4、465万円)
大月東小学校の空き教室にて運営している児童クラブ施設を整備します。

◎大月東小学校校舎・体育館建設事業(実施設計)

(4、580万円)
学校適正化により中核校となる大月東小学校校舎・体育館の耐震化を図るため、実施設計に着手します。

◎大月駅バリアフリー化等施設整備助成事業

(8、300万円)
JR大月駅及び富士急行線大月駅のバリアフリー化等施設整備に対し、助成金を交付します。

◎介護施設整備等補助

(1億3、340万円)

特別養護老人ホーム建設に伴い、建設及び開設準備に対して補助金を交付する。

◎消防指令センター及び救急デジタル無線整備事業

(1、815万円)
消防指令センターを東部地域の3消防本部にて共同整備するとともに、消防救急無線デジタル化整備のため、実施設計に着手する。

◎子育て支援医療費助成

(7、655万円)
小学生以下の医療費の助成を行う事により、小児の健やかな成長に寄与すると共に、保護者の経済的負担の軽減を図る。中学生については入院費の助成を行う。

◎大月都留広域事務組合負担金

(7億135万円)
ごみ処理・し尿処理施設の維持管理に伴う負担金

◎東部地域広域水道企業団関係事業

(1億6、671万円)

東部地域広域水道企業団の経営基盤の強化を図るための補助・負担金

予算(補正)

◇総額4億6、350万円の増額の主な内容

◎中央病院事業への補助・繰り出し金

(3億7、700万円)

◎国民健康保険特別会計への繰り出し金

(8、100万円)

◎路線バスへの赤字補填

(3、100万円)

人事

◎大月市教育委員会委員の任命について同意を求める件

大月市教育委員会委員の任期満了に伴い、新たに3名の方々が任命されました。

◎大月市賑岡町浅利
中村 順一郎

◎大月市猿橋町猿橋
飯高 秀治

◎大月市富浜町鳥沢
藤本 美也

◎大月市固定資産評価委員の選任について同意を求める件

大月市固定資産評価委員の辞職に伴い、新たに次の方が選任されました。

◎大月市富浜町鳥沢
稲本 美一



議決結果等一覧表

(賛成○ 反対●)
※後藤慶家議長を除く

種別	議案 番号	議 員 名 案 件 名	天野	大石	相馬	奥脇	古見	小泉	西室	小原	山田	卯月	山田	鈴木	小林	藤本	結 果
			祐治	源廣	保政	一夫	金弥	三雄	衛	丈司	善一	政人	政文	章司	信保	実	
条例	第1号	大月市景観条例制定の件															
	第2号	大月市立中央病院看護師就業支度金貸与条例制定の件															
	第3号	大月市情報公開条例中改正の件															
	第4号	大月市長等の給与の減額に関する条例中改正の件															
	第5号	大月市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例中改正の件															
	第6号	大月市税条例中改正の件															
	第7号	大月市立大月短期大学授業料等徴収条例中改正の件															
	第8号	大月市障害者お出かけパス条例中改正の件															
	第9号	大月市下水道事業受益者負担金等に関する条例中改正の件															
	第10号	大月市病院事業の設置等に関する条例中改正の件															
	第11号	大月市消防団員等公務災害補償条例中改正の件															
	第12号	大月市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例制定の件															
	第13号	大月市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例制定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第14号	大月市指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例制定の件															
	第15号	大月市市道の構造の技術的基準を定める条例制定の件															
	第16号	大月市市道に設ける道路標識の寸法を定める条例制定の件															
	第17号	大月市準用河川に係る河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例制定の件															
	第18号	大月市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例制定の件															
	第19号	大月市布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例制定の件															
	第20号	大月市都市公園条例中改正の件															
	第21号	大月市交通安全対策会議条例中改正の件															
	第22号	大月市営住宅条例中改正の件															
	第23号	大月市下水道条例中改正の件															

原案
可決

平成25年3月定例会

種別	議案 番号	議 員 名 案 件 名	天野	大石	相馬	奥脇	古見	小泉	西室	小原	山田	卯月	山田	鈴木	小林	藤本	結 果	
			祐治	源廣	保政	一夫	金弥	三雄	衛	文司	善一	政人	政文	章司	信保	実		
当初 予算	第24号	平成25年度 大月市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	原案 可決
	第25号	平成25年度 大月市大月短期大学特別会計予算																
	第26号	平成25年度 大月市国民健康保険特別会計予算																
	第27号	平成25年度 大月市簡易水道特別会計予算																
	第28号	平成25年度 大月市下水道特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	第29号	平成25年度 大月市介護保険特別会計予算																
	第30号	平成25年度 大月市介護サービス特別会計予算																
	第31号	平成25年度 大月市後期高齢者医療特別会計予算																
	第32号	平成25年度 大月市病院事業会計予算																
補正 予算	第33号	平成24年度 大月市一般会計補正予算(第6号)																原案 可決
	第34号	平成24年度 大月市大月短期大学特別会計補正 予算(第2号)																
	第35号	平成24年度 大月市国民健康保険特別会計補正 予算(第2号)																
	第36号	平成24年度 大月市下水道特別会計補正予算 (第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	第37号	平成24年度 大月市介護保険特別会計補正予算 (第3号)																
	第38号	平成24年度 大月市後期高齢者医療特別会計補 正予算(第2号)																
	第39号	平成24年度 大月市病院事業会計補正予算(第 2号)																
その 他	第40号	大月市土地開発公社の解散の件																原案 可決
	第41号	第三セクター等改革推進債の起債に係る許可の 申請の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	第42号	国土利用計画(大月市計画)策定の件																
	第43号	市道の路線認定の件																
	第44号	不動産取得の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	
	第45号	都留市・大月市・上野原市消防指令事務協議会 設置の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
人事	第46号	大月市教育委員会委員の任命について同意を求 める件																同意
	第47号	大月市教育委員会委員の任命について同意を求 める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	第48号	大月市教育委員会委員の任命について同意を求 める件																
	第49号	大月市固定資産評価員の選任について同意を求 める件																
請願	請願 第1号	「生活保護基準の引き下げはしないこと」の意見 書提出を国に求める請願書														継続 審査		

当初予算を可決！

予算審査特別委員会において、議会側から出された質問・意見等に対し、市（当局）からの回答です。以下、主なものを紹介します。



委員長
古見 金弥



副委員長
相馬 保政

	市議会からの質問・意見	市（当局）からの回答
 <p>中央病院 について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①中央病院の予算は達成見込みが無い数字が計上されている感があるが ②23年度に9名から5名に減らした薬剤師を6名に増やしているが ③東部広域連合の行政特別委員会において産婦人科への対応を協議している。中央病院も門戸を開いてもらいたい。（要望） 	<ul style="list-style-type: none"> ①財政当局と話をして今後検討課題としたい。 ②化学療法を行うと診療点数が取れる。また、医師が少なく薬剤師の業務量が多いため。
 <p>土地開発公社 について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①公社の借入金 23 億円について説明を ②旧土地開発公社用地管理経費について説明を 	<ul style="list-style-type: none"> ①岩殿住宅修復借入金として1億円を補助し、第三セクター等改革推進債の借入を22億円としたい。 ②公社は9月まで事業を実施し、10月以降は市が管理を引き継ぐための経費を計上しています。
 <p>財政 について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①他会計への繰出し金額は ②交付税が1億8千万の減額の理由は ③職員給与7.8%減額についての考えは 	<ul style="list-style-type: none"> ①一般会計からの繰出金等については、全体で27億9千6百万円あまりとなり、昨年度より5百万円あまり増加している。一般会計に占める割合は、20.1%（昨年24%） ②基準財政需要額の算定で大月高校の学年の減少により1億円減、職員給与費7.8%減額分5千万円等 ③国の方針や県等とのバランスをみて検討する。

平成25年度

市議会からの質問・意見

市（当局）からの回答

子育て支援 について

- ①子育て医療支援が、来年度から中学生の入院費を増額することとなった。通院も同時に取り組むよう要望があったと思うが、通院が対象とならなかったのか。

- ①平成25年度予算編成は、社会保障費等の増加があり厳しい状況の中、財政調整基金等からの取崩しにより予算編成を行った。中学生の通院医療費については、来年度の実施に向けて考えていきたい。

インフラ整備 について

- ①大月バイパス・初狩バイパスの見通しについて、現在の進捗状況を教えてほしい。
- ②大月駅バリアフリー化について、概要（図面等）、財源等の詳細、負担割合を教えてほしい。

- ①大月バイパス用地取得は90%超が完了している。来年度から橋梁（仮橋）の工事に着手する予定である。初狩バイパスは国土交通省の予算によって流動的だが、市としても早期着工を要望している。
- ②図面等は提示されていない。
- ・JR大月駅事業費…1億8千万円
 - ・富士急行大月駅事業費…1億3千8百万円
 - ・負担割合は2（事業者）：2（国）：1（県）：1（市）

平成25年度予算審査特別委員会 委員長報告（要旨）

予算審査過程において、各委員から多くの意見のうち主なものを2点ほど申し上げます。

- (1) 国においては、日本経済再生に向けた緊急経済対策として、①復興・防災対策、②成長による富の創出、③暮らしの安心・安全地域活性化対策を取りまとめ、平成24年度補正予算と、平成25年度予算とを合わせた15ヶ月予算と位置付、切れ目ない予算の執行に努めている中、財政が厳しい本市にとって、この機会を絶好のチャンスと捉え、インフラ整備、医療、子育て、産業・エネルギー、情報通信、農林産業、観光等々ありとあらゆる分野に、アンテナを高く張り、情報収集に努め、市民の福祉向上を第一とし、様々な事業に取り組むよう努めていただきたい。

- (2) 市民の生命、健康を守るための中核をなす大月市立中央病院であります。新病棟建設が急ピッチで進んでいる中、今後の中央病院は、内科医の充実、総合診療科の新設、チーム医療体制及び、災害拠点病院としての機能充実等々ビジョンが示され、大いに期待をしている所であります。

医療を取り巻く環境は非常に厳しい中ではありますが、経営健全化には更なる努力をし、赤字幅の縮小を図ると共に、引き続き、医師、看護師等病院スタッフの確保に努め、信頼される病院を目指してもらいたい。

なお、厳しい財政状況の下、努力をしていることは理解するものの、土地開発公社の多額の借入金がかかる中、市長指揮のもと、全職員、そして、議会が一体となり、この難局に立ち向かい、市民が信頼し、安心して生活のできるまちづくりに、更に努力するようとの意見もありました。

そのほか、多くの委員から多数の活発な質疑がありましたが詳細については、会議録にとどめてありますので、ご了承願います。

平成25年度予算編成にあたり、決算委員長申し出の意見に対し回答書

決算審査
特別委員会

市議会の意見が行政に反映！

全庁的な対応を図り、収納率向上・強化に努めること

現況

市税等未収金が7億円余ある。

課題

全庁的な対応を図り収納率を向上させる。

対応策

平成20年度から山梨県地方税滞納整理推進機構に参加。

全庁的な収納率向上対策委員会を2回開催した。

10月、12月の徴収強化月間では臨戸徴収を行う。

5月、10月に新規滞納者宅への訪問を行う。

広報の活用（納税意識の浸透・滞納処分の強化等）。

市有地の処分及び利活用による自主財源の確保に努めること

現況

普通財産の売却処分、平成23年度の処分件数8件あったが、公募物件2件は売却に至らず。

課題

購入希望者が現れない場合の価格の見直し方法

対応策

先進自治体の対応例を参考に、ルール作りを行う。

中央病院の経営の健全化に努めること

現況

平成23年度末の常勤医師9人（中央病院改革プラン）では11人）

このため入院収益がプラン通りにはあげられていない。

課題

医療スタッフ（医師・看護師）の不足をどう補うか収益が確保できない中、公務員型給与体系が人件費率をあげている。

外来を非常勤医師でまかなうため、人件費がかさんでいる。

対応策

平成24年度、常勤医師1名を確保した。

平成23年度に看護師確保対策として、各種手当の増額と院内保育所を開設した。



フレックス（時差出勤）勤務体制の導入、事務職員の超勤手当の上限設定など経費の削減に取り組む。

委員会審査のよこす

☆総務産業常任委員会



総務産業常任委員会

◇補正予算案・条例案の審査の結果、すべて全会一致で可決

・「議案第40号 大月市土地開発公社の解散の件」議案第41号 第三セクター等改革推進債の起債に係る許可の申請の件」については付帯決議をあげた。

付帯決議

多額の債務を抱えている土地開発公社のあり方について、執行部においては、土地開発公社経営検討委員会を設置し、土地開発公社

の抜本的な経営改革策などについて検討を行い、一方議会においても、並行して議会独自で、事の重大性を認識し、全議員で全員協議会という中で、事業採択から現状に至った経緯と責任等々について、資料の提供を求め、また、文書、諸書類の閲覧を含め、勉強会を実施した。

結果、公社を存続していく意義はなく、公社存続する方策もなく、この機をチャンスと捉え、第三セクター改革債を活用し、然るべきタイミングを持って解散すべきものとの見解で一致しているものの、経営の責任という点では、その責任等を明らかにすることまでは至らなかった。

しかしながら、公社解散にあたっては、20億を超え、多額の債務の返済が伴い、この結果、市民に多大なご迷惑をおかけすることとなる以上、執行部においては、早急に抜本的処理策の検討事項である「経営の責任について、検討し、明らかにしたうえで、公開する」等の然るべく処理を講ずるよう決議する。

☆社会文教常任委員会



社会文教常任委員会

◇補正予算案・条例案の審査の結果、すべて全会一致で可決

・「『生活保護基準の引き下げはしないこと』の意見書提出を国に求める請願書」を審査

(結果)

趣旨は認めるものの、国の動向を見極めると共に、他市の状況等注視する中で、慎重に審議する必要があることから継続審査とすることに決した。

3月定例会

一 般 質 問

一般質問とは、市の行政事務の状況や将来に対する方針などをただしたり、報告を求めたりするもので、各定例会で行われます。

今定例会では、8名の議員が質問を行いました。

本文は要旨の掲載であり、質問者自身が責任を持って作成したものです。

詳しい内容については、会議録(5月下旬発行予定)を図書館及び市のホームページ(<http://www.city.otsuki.yamanashi.jp/>)で閲覧することができます。

NEW・OTSUKI
山田 善一

Q 公社債の負債額は A 10億円を超える

問 公社の解散に当たり差し引き残る負債額と責任を明らかにするべきではないか。

答 市長
公社の解散に当たり差し引いて残る負債額について、今後、不動産鑑定を行い、その結果に基づき算出したいと考えております。詳細にお答えはできませんが10億円を超える可能性もあります。公社の解散に当たり、

22億円の借り入れを行うことは、今後の市民サービスに大きな低下を招くものであり、必要な事務事業も先送りを余儀なくされております。20億円を超える債務の返済を続けていかなければならないことは、市民の皆様に対して誠に申しわけなく思うところであります。今は、解散を決断する時期、なすべきことをしっかりと実行していくことが、私の責任であることと認識しております。



ゆりヶ丘の分譲地

Q 公立保育園の存廃は A 決定事項ではない

問 公立保育園の存廃に
関し、廃園と受け取れるが、公立保育園について、どのような話し合いが持たれているのでしょうか。

願いたします。

答 福祉保健部長

昨年12月に、大月市内幼稚園・保育園適正化検討委員会から報告書が提出されましたが、この内容は検討委員会での結論であり、市としては最大限尊重いたしますが、決定事項ではありません。

市としましては、平成25年度中に設置予定の市町村子ども・子育て会議において、本市の実情に合った子育て支援のあり方を議論する中で方向性を見出したいと考えておりますので、ご理解をお



市立初狩保育所

代表質問



清風会
古見 金弥

Q 中央道笹子トンネル事故
概要・老朽インフラ整備
は

A 特異災害で、状況把握・
処理に時間が掛かった。
年に一度、訓練・施設点
検を要望、老朽インフラ
は、優先順位をつけ修繕

問 天井板落下事故は、
老朽インフラの維持
管理に一石を投じた
事故である。
その事故の概要及び
対応と市内の橋梁・
トンネル等の管理状
況は

答 消防長
トンネルという閉鎖空
間の中、天井板落下とい
う特異災害、二次災害の
危険のため何度も消火・
救助活動を中断、車両3
台が下敷きとなり、死傷

者11名を出した。
今後は、年に一度トン
ネル内の訓練・非常用設
備の点検結果報告書の提
出など、ネクスコ中日本
に要望しました。

老朽インフラ整備で、
橋梁については、職員が
目視点検や詳細点検を実
施し、長寿命化修繕計画
は、専門家に依頼、その
計画に基づき優先順位を
つけ、今年度は、富浜跨
線橋の補修を行います。
トンネルについては、
3本全て緊急点検を実施
しました。



笹子トンネル天井板
崩落事故現場

Q 大月市の人口減少に対す
る取り組みは

A 本市の長所を活用し、企
業誘致や首都圏へのアク
セス・育児・教育・医療
等の充実に取り組みます

問 人口減少の推移・要
因・定住人口の増加
策は

施設充実等に努めていま
すので、ご理解をお願い
します。

答 総務部長

市長就任後、人口2、
714人・152世帯が
減少、幾多の要因がある
が、出生数の減少と社会
的移動により市外への転
出者が多いが、今後は、
自然環境に恵まれた豊か
な山々、清流等、本市の
長所を活用、また、企業
誘致や首都圏へのアクセ
スの向上を図り、公営住
宅入居基準の緩和、子育
て支援、幼児教育、学校

その他の質問

問 今定例会提出の補
正・当初予算、将
来に種をまく施策
予算について

問 桂川ウエルネスパ
ーク周辺へのスマ
ートインターチェ
ンジ設置の進捗状
況について

代表質問



公明党
西室 衛

Q 大月市立中央病院のビジョンは

A 質の高い医療を安定的に提供していくことが、中央病院が目指すビジョンです

重症度に応じて診療の優先順位を振り分けるトリ

アージナスや、より専門性の高い認定看護師の育成を目指しております。

質の高い医療を安定的

に提供していくことが、整備後の市立中央病院が目指すビジョンであり、そして院長とこのことを認識共有しているところであります。

また、市立中央病院では、市民の健康保持の役割を担う健診センターの充実や医療体制を整備する中で、市民との信頼関係の構築が肝要であると考えております。

再質問

問 医療器材の充実とベッドの電動化について

答 病院事務長

必要な医療機器などを重点的に整備し、質の高い看護を提供して行くと

めに電動ベッドの整備が必要と考える。

Q 道路整備計画及び交通安全対策は

A 通行者の安全を図るため、ガードレールやカーブミラー、標識等の設置を計画

問 防災減災に対し、国から新年度で示された大月市に関係する整備計画及び交通安全対策は。

いたしまして、大月賑岡線及び大月踏切線にグリーンベルトを設置し、登下校時の安全を図ったところであります。

答 産業建設部長

交通安全特別交付金を活用し、市道通行者の安全を図るため、ガードレール等の防護柵、区画線、カーブミラー、警戒標識の設置を計画しております。通学路の安全対策と

その他の質問

大月市の省エネ対策について

問 内科診療の特化及び病院設備の充実等に対する市長の見解は。

療科の窓口機能である内科診療が充実してまいります。

答 市長

総合診療科の開設とチーム医療を充実することで、院内の診療体制を強化していきたいと考えております。

一般診療につきましては、内科常勤医2名が増員されることから、各分野の専門医が常勤医としてそろふこととなり、診

また、看護師につきましては、救急医療や災害医療において患者の病態

代表質問



日本共産党
藤本 実

Q 公社の解散に当たっては、今後、国の通知に沿って、経営責任の検証結果の報告を

A 外部専門家の方々に、これまででの事業実績や決算状況の検証等を行っていただいた

再質問

問 市が解散手続きの指針にしている国の通知には、「長は、議会、住民に対して、経営の責任、経営悪化の原因について明らかにする」とともに、善

管注意義務違反、忠実義務違反、不法行為責任等に係る損害賠償請求等の是非も検討の上、その旨明らかにする必要がある」と書かれている。今後、責任問題についての検証結果を報

告していただきたい。底を打った総括がなければ、20数億円を市民が引き受けるわけにはいかない。

答
総務部長

公社の検証を行うにあたり、国の通達にあるように、外部の各部門の専門家の方々に委員をお願いし、5回にわたり決算や保有資産の状況などの資料を提示し、これまでの事業実績や決算状況の検証等を行っていただいた。ご理解をお願いしたい。

Q 富浜保育所をなくすことは、身近な保育所を取り上げることにならないか

A この内容は市の決定事項ではない。子ども・子育て会議で方向性を見出したい

問
統合先まで梁川地区から10キロ。国の調査結果だが、保育所を選ぶ理由の75%は「近くにある」です。富浜保育所をなくすことは身近な保育所を取り上げることになるという認識はないか。

答
福祉保健部長

この内容は検討委員会の結論であり、市の決定事項ではない。平成25年度中に設置予定の子ども・子育て会議において、公立保育所のあり方についても幅広く議論していただき、その中で方向性を見出したい。



土地開発公社分譲地

個人質問



山田 政文

Q 中長期財政見通しについて問う

A 平成29年度には実質公債費（借金返済）の比率は20%台になる見通し

問 市全体の財政見通しをお示しいただきたい。
また、水道料などの値上げにより、市民の負担力は限界に近い。今後どのように財政運営していくのか。

答 市長

歳入における市交付税等の一般財源は、10年後には80億円を割る見込みです。
歳出につきましては国民健康保険等の特別会計への繰出金等は、上昇し、さらに生活保護費等の扶助費も上昇を見込まざるを得ない状況です。

また、土地開発公社解散に伴う第三セクター債の返済や小中学校の耐震化に伴う借り入れ返済があります。
下水道、病院等につきましても公債費は増加し、繰出金等の上昇を見込んでいます。

このような推移から、実質公債費比率は、平成27年度には18%を超え、平成29、30年度には20%台になる見通しです。

勤労世帯の負担とならないよう受益者負担の適正化を図っていきます。

さらに医療費などの抑制のため、予防事業や高齢者が元気に活動できる体制づくりなどが、今後一層必要になってくると考えています。

一步一歩堅実に、健全な財政運営を目指していく所存です。

Q 病児・病後児保育所設置を提案する

A 実現に向け取り組んで行く

問 市民要望の状況はいかがか。

また、市立病院改築に合わせ設置を提案するのはいかがでしょうか。

答 福祉保健部長

アンケートの結果、病児・病後児保育については、回答者599人中28%の保護者から、今後利用したいサービスとして要望がありました。

病院内に利用可能な場所があることから、院内保育所の移転計画に合わせ、病児・病後児保育所設置が可能な状況となりました。今後、改修計画や委託事業としての検討を行う中で、実現に向け取り組んでまいります。



その他の質問

問 職員の評価とやる気アップについて

問 消防団員確保策について

問 「天月元気計画」策定について

個人質問



鈴木 章司

Q 大月駅構内バリアフリー化の進捗状況及び風見鶏の復元について

A 平成25年度予算化決定、26年度末の完成をめざす。風見鶏復元は要望提出

問 大月駅構内のバリアフリー化の進捗状況並びに、地元住民の皆様により熱望がございました大月駅舎風見鶏の復元についてお尋ねいたします。

答 市長

市民の皆様のご利便性向上となるよう、平成25年度予算において、3、000万円の補助金を計上し、平成26年度末までの完成となるよう、この事業に協力してまいりたいと思います。次に風見鶏についてはJRが復元に向けた検討

を進めていただけるようお願いを続けてまいります所存です。



JR大月駅

Q 地震災害における児童生徒の安全確保及び防寒具等の備蓄体制は

A 飲食物、防寒具等を備蓄することとした

問 学校施設内の防災用具の備蓄については、関係部署と協議をすすめる中で検討していくとのことでしたが、その後の進捗状況は

答 教育長

地震災害時には帰宅できない児童生徒が予測されることから飲食物等を児童1、110人、生徒675人、教職員225人の合計2、010人分を各学校に備蓄します。防寒具は、毛布圧縮袋を用意し、ご家庭から毛布を持参していただき保管したいと思えます。



備蓄倉庫

その他の質問

問 通学路の安全確保について

問 学童クラブの今後の運営について

問 富士山が世界文化遺産登録された場合の対応について



小林 信保

Q 子ども子育て会議の構成員及び役割は何か

A 構成員はバランス良く選考したい、役割は子育て支援事業計画の策定・変更の際、意見を聞く等、また、継続的に評価・見直しを行う

問 「子育て当事者の参画に配慮した構成員により条例による地方版の子ども子育て会議の設置に努めていただきたい」という通知に対する当局の姿勢は。また、子

答 福祉保健部長

通達にあるとおり、教育、保育、子育て当事者、学識経験者等バランスよ

ども子育て会議の役割は何か。

く幅広い関係者により設置したいと考えています。条例による子ども・子育て会議を設置した場合、市が市町村子ども・子育て支援事業計画を策定、変更する際や、教育・保育施設、地域型保育事業の利用定員を定める際は、この会議の意見を聞かなければならないとされており、また、市町村における子育て支援施策の実施状況を調査、審議するなど継続的に点検、評価、見直しを行うことなどが役割として位置づけられております。

Q 事後評価の現状及び今後の方向性を示せ

A 早い時期に課長が事前・事後評価を行った後、検討委員会で評価し、事業の見直し、改善等を行う

問 事後評価の現状を示せ。また、どのような方法で事後評価をしてPDCAサイクルを構築していくのか。

答 総務部長

現在、評価を行っている事務事業の数は、後期基本計画で目標指標を定めている116事業であります。それらの事業を目標年度であります平成28年度まで、毎年事前・事後評価を実施し、政策、施策の実現に取り組みんでいくこととしており

ます。25年度につきましては、早い時期に各課の担当や課長が事前・事後評価を行い、その後、部長等で組織する検討委員会で評価を実施し、その評価結果により、事業実施の前倒し、事業の見直し、改善など、後期基本計画の実現に向けた取り組みを行ってまいりたいと考えております。

個人質問



小原 丈司

Q スポーツ大会出場への支

援と応援体制は

A 補助金の交付や施設使用料の減免、大会会場に赴き出場団体の激励をしています

強化費の支出など、金銭的な支援を行っています。県レベルの大会においても、体育協会の役員とともにスポーツ振興担当などが会場に赴き、出場団体の激励をしているという事です。

また、大月高校の今年度スポーツ大会への応援体制は、5月の高校総体については、体育局に属さない生徒全員が参加を予定し、小瀬のスポーツ公園で開催される競技を応援したいと思えます。さらに、7月に行われます、最後となる高校野球の県大会についても、全校で応援をしたいと考えています。

Q 市営火葬場の建て替え時期は

A 10年以内には更新をする必要があるかと思っています

問 市営火葬場は、都留市、上野原市との広域化が図れない中、建て替えは市単独となるが、その建設の時期は、いつ頃の予定をしているのか。

答 市民部長
建設時期ですが、施設の配置によっては敷地の拡張や、進入路となる市道の拡張も必要となることから、さまざまな状況を見きわめる中で、建設時期等も含めて庁内議論を進めていきたいと考えています。

再質問

問 はつきりとした予定を、我々にも市民にも示していただきたい。

答 市民部長
火葬場は、昭和55年4月に改築されて以来、現在まで33年が経過しております。RC建築物の耐用年数は38年となっておりますので、今から積算しますと、残り10年以内には更新をする必要があるかと思っています。

問 各種スポーツ大会出場への助成の内容と応援体制はどのようになっているのか。

円、東北・中国地方・四国が、7、000円、その他の地区は、5、000円を交付しています。また、県の体育祭に出場する団体に対して、練習のための体育施設の費用を免除し、大月市の体育協会は、県のスポーツ祭、県の体育祭りに出場する団体に対しては、

答 教育次長

大会が開催される場所を3地区に分けて1人当たりの補助単価は、北海道・九州・沖縄が、1万



練習風景

広域行政

(本市議会では各議会に対して、議員を選任し派遣しております。)

大月都留広域事務組合議会

2月25日、3月定例会が開会され、次の3件が可決されました。

● 条 例

- ◎議案第1号 大月都留広域事務組合一般廃棄物処理施設技術管理者の資格を定める条例制定の件

地域の自主性及び自立性を高める法律による廃棄物の処理及び清掃に関する法律の一部改正に伴い、大月市・都留市が設置した、大月都留広域事務組合一般廃棄物処理施設に置く技術管理者の資格を定める条例を制定するものです。

● 予 算 (当初・補正)

- ◎議案第2号 平成25年度大月都留広域事務組合一般会計予算
(16億4,939万5,000円)
- ◎議案第3号 平成24年度大月都留広域事務組合一般会計補正予算(第2号)

東部地域広域水道企業団議会

平成25年第1回定例会は、2月20日に開会され、3議案が可決されました。

● 条 例

- ◎議案第1号 東部地域広域水道企業団給水条例中改正の件

水道事業の経営基盤の強化を図るため、料金収入の増加等による財源の確保が必要となったことから、第二段階として平均9.1%程度の料金改定を行うほか、料金徴収方法の改正を行うものです。

● 予 算 (補正・当初)

- ◎議案第2号 平成24年度東部地域広域水道企業団水道事業会計補正予算(第2号)
- ◎議案第3号 平成25年度東部地域広域水道企業団水道事業会計予算
(14億9,925万7,000円)

山梨県東部広域連合議会

2月20日、平成25年第1回2月定例会が開会され、次の案件が可決されました。

● 予 算 (補正・当初)

- ◎議案第1号 平成24年度山梨県東部広域連合一般会計補正予算(第2号)
- ◎議案第2号 平成25年度山梨県東部広域連合一般会計当初予算
(2億536万3,000円)

● 条 例

- ◎議員提出議案第1号 山梨県東部広域連合議会委員会条例中改正の件
- 広域行政調査特別委員会の設置

視察研修報告

会派及び議員個人が先進地への視察研修を行い、行政に対し提案をしています。

◆平成25年2月25日

◎山梨県中央市

- ・中央市こども支援課
- ・(幼保一体化について)
- ・学校法人中沢学園
- ・(幼保一体化について)

◆平成25年3月25日

◎群馬県高崎市

- ・高崎市総合福祉センター
- ・ター
- ・(一体的な総合福祉について)

◇参加議員

- 天野 祐治
- 小泉 二三雄
- 山田 善一
- 卯月 政人
- (NEW・OTSUKI)

◆平成25年3月26日

28日

◎福岡県北九州市

- ・北九州市観光振興について

◎長崎県長崎市役所

- ・PM2.5への取り組み状況について

◇参加議員

- 相馬 保政
- 後藤 慶家
- 古見 金弥
- (清風会)
- 西室 衛
- (公明党)

◆平成24年11月12日

16日

◎滋賀県大津市(全国市町村国際文化研修所)

- ・市町村議会議員研修(社会保障・社会福祉コース)

◆平成25年1月31日

◎山梨県

- ・山梨地方自治研究所議員研修会
- 「人口減少時代のまちづくり・地方財政」

◆平成25年2月13日

◎山梨県韮崎市・甲斐市

- ・病児・病後児保育視察研修

◇参加議員

- 山田 政文
- 小林 信保
- (無所属)
- 藤本 実
- (日本共産党)

◆平成25年3月27日

29日

◎青森県黒石市

- ・黒石市立病院の現況視察と今後の対応について

◎山形県天童市

- ・天童市立病院の現況視察と今後の対応について
- ・環境基本計画について

◇参加議員

- 奥脇 一夫

◆平成24年9月28日

29日

◎富山県富山市

- ・萩野病院視察研修
- ・富山県立イタイイタイ病資料館視察研修

◇参加議員

- 小原 丈司

